



令和5年7月26日  
山形市  
慶應義塾大学 SFC 研究所  
東日本旅客鉄道株式会社 東北本部

**山形市、慶應義塾大学 SFC 研究所及び東日本旅客鉄道株式会社は、  
山形市が目指す「日本一の観光案内所」の実現に向け、  
山形駅に共創ラボを設置し、共同での研究開発に取り組みます**

山形市、慶應義塾大学 SFC 研究所（以下、慶應 SFC 研究所）及び東日本旅客鉄道株式会社（以下、JR 東日本）は、山形市が目指す「日本一の観光案内所」の実現に向け、慶應 SFC 研究所と JR 東日本によるこれまでの共同での研究の成果を活かして、「JR 東日本 駅たび コンシェルジュ山形」を共創ラボと位置づけ、様々な価値の結節点である駅を起点に共同で研究・開発・実装に取り組みます。以上の内容について令和5年7月26日に覚書の締結式を開催します。

1. 研究開発に係る覚書について

(1) 締結日

令和5年7月26日（水）

(2) 目的

三者の緊密な連携及び相互協力のもと、山形市が目指す「日本一の観光案内所」の実現に向け、三者が共同で取り組むことにより、活力ある地域社会の形成、持続的発展が可能なまちづくり、未来社会を先導する人材育成等に寄与することを目的としています。

2. 連携事項について

(1) 「日本一の観光案内所」の実現、その他観光の振興に関すること

(2) 山形市の地方創生に関すること

(3) 地方創生、地域おこし及び社会イノベーションを担う人材の育成と交流に関すること

(4) その他、連携の目的を達成するため三者が必要と認める事項

3. 共創ラボ概要について

(1) 活動拠点

JR 東日本 駅たびコンシェルジュ山形（山形駅構内）

(2) 実施体制

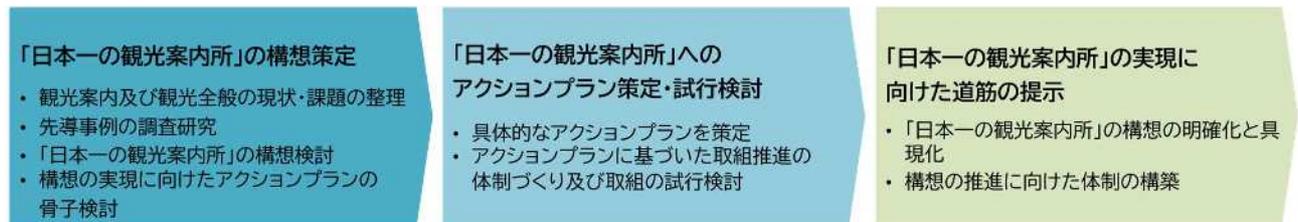
慶應 SFC 研究所の支援・助言のもと、山形市職員、JR 東日本グループ社員、地域共

創・地域活性化に取り組む地域事業者等が中核となり、プロジェクトを推進します。



※ 共創ラボでの研究を重ね、山形市が目指す「日本一の観光案内所」の「構想の明確化」を図ります。

### (3) 実現までのイメージ



※ 取り組みの内容・時期は、三者で調整中となっており、変更される場合がございます。

※ 「駅たびコンシェルジュ」は JR 東日本の登録商標です。